

企画県土警察常任委員会資料

(平成25年2月22日)

- 鳥取県警察広報犬の任命について 1
(警務部警察県民課)
- 冬山遭難救助訓練の実施結果について 2
(生活安全部地域課)

警 察 本 部

鳥取県警察広報犬の任命について

平成25年2月22日
警 察 本 部
(警務部警察県民課)

1 概要

鳥取県警察囑託警察犬であるカリン号、フーガ号は、これまで本来の任務のほか、各種警察関係行事で広報活動に従事して全国的にも注目を集め、県民に親しまれる警察を推進する上で多大な貢献をしており、今後も県警察の各種施策に伴う広報活動には必要不可欠と認められることから、鳥取県警察本部長が平成25年2月1日にカリン号とフーガ号を広報犬に任命した。

2 任命式

(1) 開催日時

平成25年2月1日(金) 午前11時

(2) 開催場所

鳥取県警察本部 3階 第7会議室

(3) 任命した鳥取県警察広報犬

ア 囑託警察犬 カリン号(2歳)

イ 囑託警察犬 フーガ号(3歳)



カリン



フーガ

3 警察広報犬任命後の広報活動

広報犬任命式の後、同日、とりぎん文化会館フリースペースにおいて開催された鳥取県警察音楽隊による、第29回とりぎん文化会館プロムナード・コンサートの場で、警察音楽隊の演奏を交えながら、幼稚園児35名とともに来場者に対して反射材利用促進等の交通安全広報及び被害者支援センターの周知活動を行った。

4 カリン号、フーガ号のこれまでの広報活動状況

- (1) 110番の日広報(平成24年1月10日、平成25年1月10日:通信指令課)
- (2) 智頭小学校交通安全教室(平成24年4月10日:智頭警察署)
- (3) 久松保育園交通安全教室(平成24年7月13日:鳥取警察署)
- (4) 反射材利用促進及び被疑者支援センター周知広報活動(平成25年2月1日:警察県民課、交通企画課)



鳥取県警察広報犬任命式



プロムナード・コンサート

冬山遭難救助訓練の実施結果について

平成25年2月22日
警察本部
(生活安全部地域課)

1 目的等

冬山遭難が発生した場合に、迅速・的確な捜索・救助活動を行い遭難者を救助するため、必要な知識、技能の習得を目的として、山岳（大山、扇ノ山、氷ノ山）を管轄する警察署員等を対象として訓練を実施した。

2 日時、場所

1月24日（木）、25日（金）の2日間
西伯郡大山町 国立公園「大山」

3 講師

鳥取県山岳協会遭難対策委員会委員長以下3人

4 参加者（33人）

警察本部（生活安全部地域課長以下地域課員、航空隊員、機動隊員）9人
警察署（鳥取、郡家、八橋、米子及び黒坂警察署）22人
中国管区警察局鳥取県情報通信部2人

5 訓練内容

(1) 講義

冬山遭難救助活動の危険性と注意事項、装備資機材・通信機器の取扱要領について学んだ。

(2) 基礎訓練

豪円山において、雪中歩行訓練、雪崩遭難者の捜索訓練を実施した。

(3) 山中訓練

大山6合目までの雪中登山訓練、同所からの負傷者救助・搬送訓練を実施した。



雪崩遭難者の捜索訓練



遭難者搬送訓練